

未来創生文化部指定管理候補者の選定結果について

1 申請団体名及び選定結果

施設名	申請団体名	選定結果
徳島県蔵本公園 徳島県鳴門総合運動公園 徳島県立中央武道館	公益財団法人徳島県スポーツ協会	指定管理候補者

（選定理由）

当該施設の指定管理については、令和2年10月12日に開催した当委員会において、一般財団法人徳島県スポーツ振興財団（以下「同財団」という。）を指定管理候補者に選定したところである。

一方、同財団は、令和2年11月9日に、公益財団法人徳島県スポーツ協会（以下「当協会」という。）との間で、令和3年4月1日を効力発生日とする合併契約を締結したことから、令和3年3月31日をもって解散し、権利義務の全てを当協会に継承することとなったため、合併後の組織体制の状況を中心に再度、審査を行った。

当協会においては、これまで同財団が培ってきた、当該施設の管理運営等に係る全てのノウハウや事業計画を受け継ぐとともに、安定した財務・経営状況や人員体制が確保されており、スポーツ振興を核として徳島県の政策課題解決の一翼を担う「ベストアシスタント」としての役割を果たすことが期待される。

以上のことから、選定委員会における審査において、選定基準に基づく評価項目のすべての点で適切であると認められており、指定管理候補者として適格な団体であると判断した。

2 選定委員会委員

選定委員会委員については、次のとおり計5名の委員構成とした。

役 職	氏 名
株式会社あわわ会長	坂田 千代子
日本労働組合総連合会徳島県連合会中央地域協議 会事務局長	板東 喜代子
税理士	榎本 久実
石井町教育委員会前教育長	村山 一行
未来創生文化部副部長	小椋 昇明

3 選定の経緯

【一般財団法人徳島県スポーツ振興財団】

令和2年 7月13日	第1回選定委員会 (募集要項の承認, 審査基準及び選定要領の決定)
16日	募集開始(募集要項の公表)
31日	現地説明会
8月26日	募集要項配付終了
9月 2日~16日	申請書類受付
10月 5日~11日	各選定委員が申請書類を事前分析
12日	第2回選定委員会 (書類審査, 提案説明, 質疑, 指定管理候補者の選定)
10月22日	選定委員会からの選定結果報告書受理

【公益財団法人徳島県スポーツ協会】

令和3年 1月19日	第3回選定委員会 (書類審査, 提案説明, 質疑, 指定管理候補者の選定)
20日	選定委員会からの選定結果報告書受理

4 選定委員会における選定結果

施設名	申請団体名	総合得点
徳島県蔵本公園 徳島県鳴門総合運動公園 徳島県立中央武道館	公益財団法人徳島県スポーツ協会	適

5 指定管理候補者の提案内容

施設名：徳島県蔵本公園・徳島県鳴門総合運動公園・徳島県立中央武道館

区 分	公益財団法人徳島県スポーツ協会の主たる提案内容						
<p>県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ振興を核に、本県の政策課題解決の一翼を担う「ベストアシスタント」を目指し、施設の設置目的を的確に把握した「管理運営基本方針」の設定 ○対象者ごとに利用者ニーズを把握し、検討委員会での分析・検討を踏まえた業務の改善 ○設置目的に鑑み、誰もが気軽に参加できる低料金でのサービス提供や、あらゆる年齢層への対応をはじめ、学校や病院等と連携した教室・講座の充実 ○新型コロナウイルスをはじめ、感染症拡大防止のため、手指消毒の徹底や大会主催者との綿密な協議の実施 						
<p>効率的な管理運営 (経済性の追求)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○基準額（指定管理料）との対比 (税込) <table border="1" data-bbox="644 887 1241 1055"> <thead> <tr> <th></th> <th>基準額</th> <th>提案額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3 ～ R7</td> <td>415,515,219円/ 年</td> <td>415,515,100円/ 年</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○「維持修繕計画」の策定による施設長寿命化への取組 ○デマンド監視システム導入による電力使用の抑制、省エネシャワーヘッドへの転換や洗面台の自動水栓化等、節水対策の実施 		基準額	提案額	R3 ～ R7	415,515,219円/ 年	415,515,100円/ 年
	基準額	提案額					
R3 ～ R7	415,515,219円/ 年	415,515,100円/ 年					
<p>安定した管理のための 人的・物的経営基盤の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ指導、体育施設の維持管理に必要な資格、知識、経験の豊富な職員の配置 ○「体育施設管理士」や「芝草管理技術者」等、専門資格の取得促進 ○全職員への定期的なコンプライアンス研修の実施 						
<p>地域との連携や地域貢献度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○スタッフ採用時の地元雇用優先、地元シルバー人材の活用、とくしま障がい者就労支援協議会とのパートナーシップによる障がい者の就労支援 ○業務委託をはじめ、消耗品・管理用機材・備品の購入における県内企業への優先発注 ○総合型地域スポーツクラブとの連携による本県スポーツ人口増加への寄与、プロスポーツチームとの連携による講習会やイベントの開催、地元中学校との連携による野球場での「ハートフルコンサート」の開催 ○地元自治会との協働イベントの開催や、地域活動への積極的参加、防災訓練の共同開催等、地域住民との協力関係の構築 						

区 分	公益財団法人徳島県スポーツ協会の主たる提案内容
合併における組織体制の状況	<ul style="list-style-type: none"> ○一般財団法人徳島県スポーツ振興財団が培ってきた管理運営等に係る全てのノウハウや事業計画の継承 ○安定した財務・経営状況や人員体制の確保